

課題文A～Cについて：ホモサピエンスの出アフリカ～1万年前まで

・課題の報告

人類の拡散・移動について

大脳化？水生動物？草原居住？冒険？気候変動？草食動物への追従？

長距離の移動能力？人口増？

地球人口の将来推計について

・関連項目の解説

移動を引き起こす力（生態学的要因：人口支持力、ヒトの冒険心）？

高地適応 [1]

寒冷適応 [1]

現生の狩猟採集民の食生活 [1]

狩猟採集民の人口変数 [2]

安定人口モデル、人口構造、人口ボーナス、人口オーナス

人口変動は、出生率×人口構造による

なぜ海女は女性なのか

狩猟採集民は自然と共生していたわけではないだろう。

書籍紹介

1. Human Biology: An Introduction to Human Evolution, Variation, Growth, and Adaptability. M. Tanner, David R. Pilbeam, P. T. Baker, G. A. Harrison.
2. Ache Life History: The Ecology and Demography of a Foraging People (Foundations of Human Behavior). Kim Hill, H. Magdalena Hurtado, A. Magdalena Hurtado

次回までの学習課題

K: メラニン色素にかかわる課題

Is: 一夫多妻制にかかわる課題

W: 農耕の発明あるいは海女にかかわる課題

It: 極北先住民の食生活

K: 分配と協業

cf. Weinstein DA et al. (1983) Energy flow and the persistence of a human population: a simulation analysis. Human Ecology 11: 201-225.

